

ぬくもい

2018.12
vol.53

地方独立行政法人静岡県立病院機構

静岡県立こころの医療センター広報紙



よろず相談センター



「よろず相談センター」は、精神保健福祉士8名で構成され、患者さんが安心して医療や必要な支援を受けられるようお手伝いしています。

具体的には、自立支援医療や障害者手帳、障害年金などの制度、アパートや入所施設など住む場所、デイケアや就労事業所など日中活動の場所、その他生活に係わることについて、相談を受け、必要に応じて患者さんと一緒に病院の外に出向き支援することもあります。

患者さんの意思をできる限り尊重し、病院から退院して地域で生活をおくれるよう支援したいと思っています。

地域で生活する中では、いいことも大変なことも当然あるのですが、そのようなときにも相談にのり、どのような解決方法があるのか、患者さんと話し合いながら一緒に考えていけたらと思っています。

相談に関しましては、当センターに入院、通院している方やそのご家族、当センターの受診を希望される方とさせていただきます。

なお、予約制となっておりますので、相談希望がありましたらご予約をお願いいたします。



精神保健福祉士 杉本圭司



特集



看護部

今回は、当センターのすごい看護師さん達の特集です！



認定看護師

認定看護師とは、認定看護師教育課程を終了した上で、認定看護師認定審査に合格し、ある特定分野において、**熟練した看護技術と知識を有することを認められた者**をいい、主に下記の役割を行っています。

1. 実践：個人・家族・集団に対し、熟練した看護技術を用いて水準の高い看護を実践する
2. 相談：看護職に対し看護実践を通して指導を行う
3. 相談：看護職に対するコンサルテーションを行う
4. 地域の方々を対象とした医療、教育活動を行う

当院では、精神科認定看護師7名と感染対策認定看護師1名が活躍しています。

認定看護師さんに聞いてみました！

【質問内容】

- (1) 認定看護師になった動機(きっかけ)は何ですか？
- (2) 得意な領域は何ですか？
- (3) 今後の活動や取り組みについて教えてください。
- (4) メッセージ・アピールをお願いします！

寺田 晴美さん



- (1) 老人施設への退院をサポートする際、精神疾患に対する地域の人の理解が不十分で、そのことが受け入れに大きな影響を及ぼしていることがとても悲しかった。患者さんが地域で安心して暮らせるよう支援したいと退院調整の認定看護師を目指しました。
- (2) 退院調整・医療安全
- (3) 地域の医療・介護の連携による支援体制の構築に参画する
- (4) 現在の職を卒業しても、資格を活かし、この仕事に携わって行きたいです

鈴木 雄市さん



- (1) 急性期学会に参加した際、既に取得した認定看護師の活躍に刺激を受け、知識の補完と専門性を高めたいと考えたため
- (2) うつ病看護領域
- (3) 一人でも多くのうつ病患者やその家族に面談し、心理教育的関わりをもちたい。地域・職場での啓蒙活動に努めていきたい
- (4) うつ病患者さんの関わり方や家族の方へアドバイスの仕方をみなさんと考えていきたい

三嶋 洋次さん



- (1)勉強を行う機会を得て、新しい知識を学び、臨床に活かしたかったため
- (2)行動制限の看護
- (3)マイペースに行っていますが、役立ちそうな時は使ってください
- (4)精神科看護は奥深く、また、対応も難しくなっています。日々、研鑽していきましょう！

小森 博高さん



- (1)精神科薬物認定看護師を目指していたが、医療観察法病棟の立ち上げ話しが、時期的にちょうど重なり、司法看護認定を選択したという痛い思い出
- (2)司法看護
- (3)病棟管理者として、スタッフ育成と救急急性期病棟の円滑な運営
- (4)司法看護、精神科病棟での安全な病棟運用へのアイデアなど聞かせてください

垣田 宜邦さん



- (1)地域社会で何度もこころのケアについて相談を受け、専門知識が必要と感じたため
- (2)CVPPPIに基づいた暴力の最小化ケア
- (3)オープンダイアログという知識に興味があります
- (4)高齢者の暴力・BPSD・せん妄の看護に携わってきましたので、困った時にはお話を聞かせてください

小松 孝道さん



- (1)身体科の患者の看護を提供する中で精神的ケアの重要性を感じたが、技術や知識が十分でないと感じ専門性を高めたいと思ったため
- (2)うつ病看護
- (3)うつ病患者・家族に対する看護の提供。外部講師(看護学校・看護協会・地域)
- (4)患者、家族に寄り添いケアを提供することは、つらいこともあります。喜びを感じる場面もあります。ケアについて一緒に考えていきましょう

成澤 敦郎さん



- (1)臨床で得た経験を、根拠に基づいた看護として提供したいと思ったため
- (2)精神科薬物療法看護
- (3)社会資源や患者が在宅でどのように生活しているか皆さんに伝えていきたい。現在は訪問看護業務に従事しています
- (4)患者の退院後の生活などで疑問に思ったら是非声を掛けてください

佐藤 綾乃さん



- (1)ノロウイルスのアウトブレイクを経験し、知識も技術も不十分だった自分が情けなく思ったからです
- (2)感染管理:サーベイランス
- (3)精神科感染防御＝「静岡ところが一番」と言われるように学び、知見を活かしていきます
- (4)「させられる」から「したくなる」感染対策を皆さんと一緒に実践していきたいと思えます

**認定看護師に講師などの依頼をご希望の際は、
当院看護部にご相談ください。**





「精神科救急情報ダイヤル」のご案内

「精神科救急情報ダイヤル」は、24時間・365日精神科救急に関する情報提供及び相談に対応するダイヤルです。

- ◆精神科医療機関に緊急で受診したいとき、当番病院を案内します。
- ◆精神科救急時の対応について相談に応じます。
- ◆静岡県内の精神科医療機関の案内をします。
- ◆精神科専門スタッフが対応します。
- ◆かかりつけ病院がある場合は、まずかかりつけ病院に御相談ください。

精神科救急情報ダイヤル : **054-253-9905**



診療のご案内

一般外来

外来受付 午前8時30分～午前11時（予約制）
 診療日 月曜日から金曜日まで
 休診日 土曜日・日曜日・祝祭日・年末年始
 診療科 精神科
 その他当センターを利用する方々の為の内科・外科・歯科外来があります。

専門外来

<こころと物忘れ外来>
 老年期のこころの悩みや物忘れなど、老年期特有のこころの専門外来です。

- ◆一般外来・専門外来とも、全て予約制となっております。予めお電話でご予約下さい。

予約受付日: 月曜日～金曜日（祝祭日を除く）

予約受付時間: 午前9時～午後4時

受付先: よろず相談スタッフ

電話: 054(271)1166

- ◆現在、他の医療機関に通院されている方は紹介状をお持ちください。

外来担当表

診察室	月	火	水	木	金
第1	新患	新患	新患	新患	新患
第2	森	五條	森	鈴木	鈴木
第3	高橋健	大橋	高橋一	大橋	五條
第4	望月	望月	渡邊	富永	渡邊
第5	富永	村上直	小倉	村上直	仁藤
第6	梶塚	梶塚	村上牧	高橋健	村上牧
第7	小倉	黄	仲田	仲田	黄

※諸事情により変更になる場合があります。

病院周辺地図及び交通のご案内



交通のご案内

バス / 美和大谷線 静岡駅より約25分
(静岡駅前9番のりば 美和、足久保団地方面行き秋山町下車、徒歩5分)

車 / 静岡駅より約15分



地方独立行政法人 静岡県立病院機構
 静岡県立こころの医療センター
 (財)日本医療機能評価機構認定病院

〒420-0949 静岡市葵区与一4丁目1-1

☎ : 054-271-1135(代)

FAX : 054-251-6584

URL : <http://www.shizuoka-ho.jp/kokoro/>